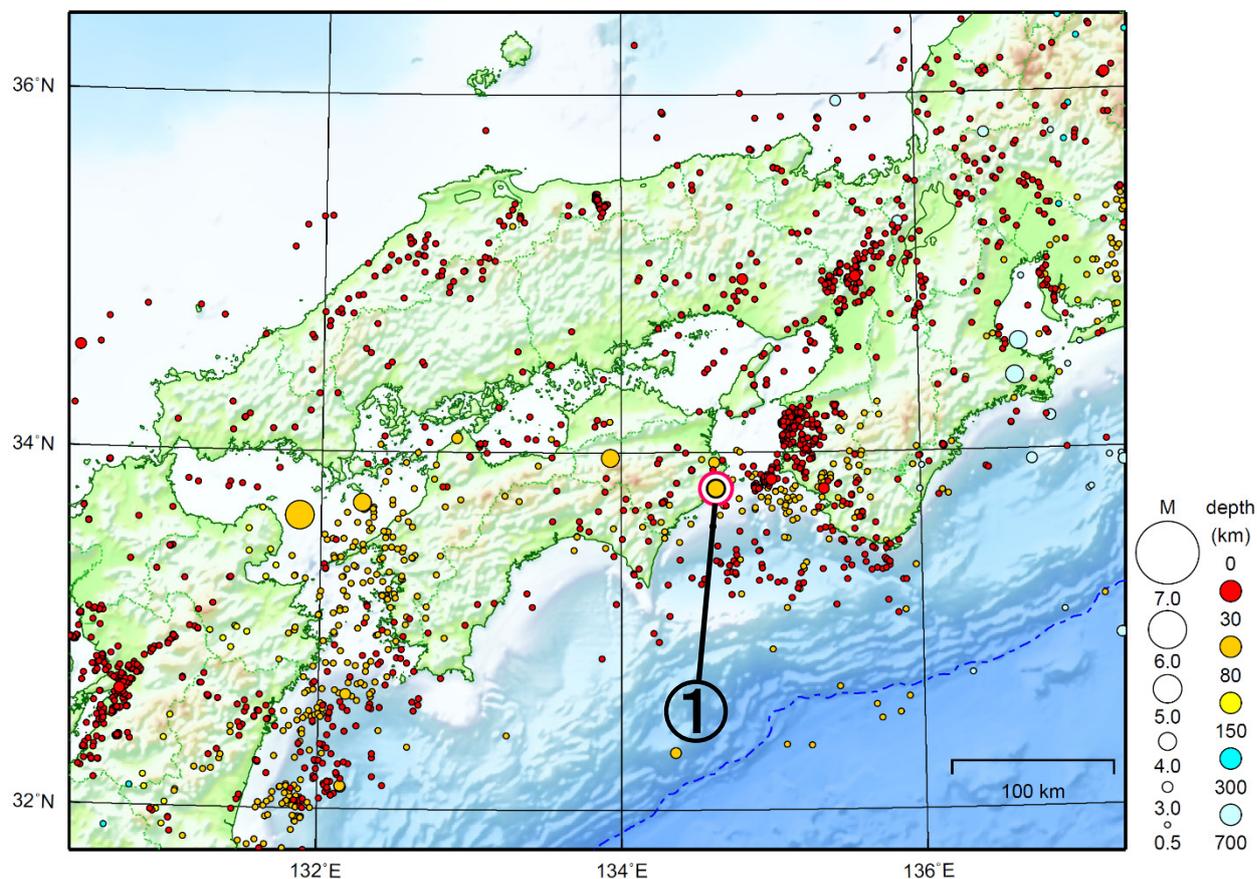


近畿・中国・四国地方

2021/07/01 00:00 ~ 2021/07/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 7月31日に徳島県南部でM4.5の地震（最大震度3）が発生した。

（上記期間外）

- 8月2日に広島県北部でM4.4の地震（最大震度4）が発生した。

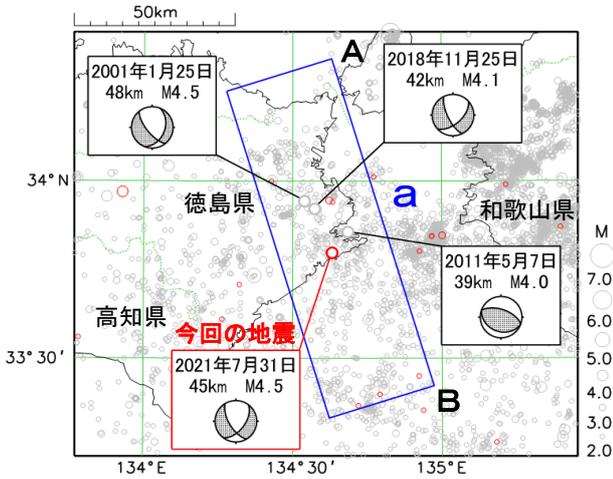
情報発表に用いた震央地名は[島根県東部]である。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

7月31日 徳島県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2021年7月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 2.0$
2021年7月の地震を赤色で表示)

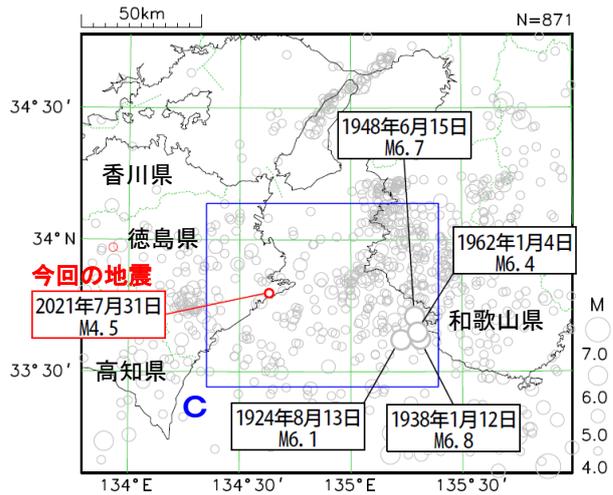


2021年7月31日13時09分に徳島県南部の深さ45kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構は、東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

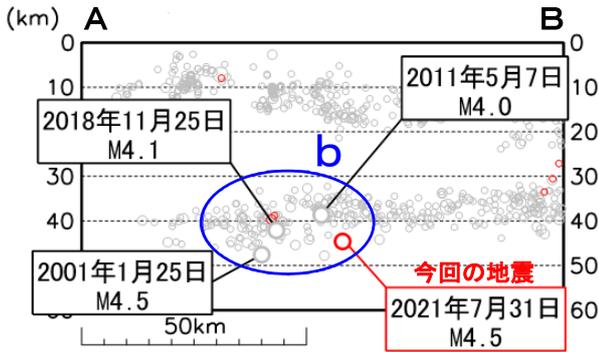
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM4.0程度の地震が時々発生している。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1970年頃にかけてM6.0程度の地震が時々発生している。このうち1948年6月15日にはM6.7の地震が発生し、死者2人、負傷者33人、家屋倒壊60棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

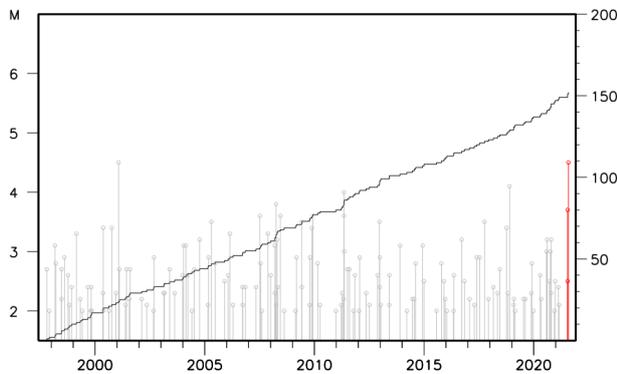
震央分布図
(1919年1月1日～2021年7月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$
2021年7月の地震を赤色で表示)



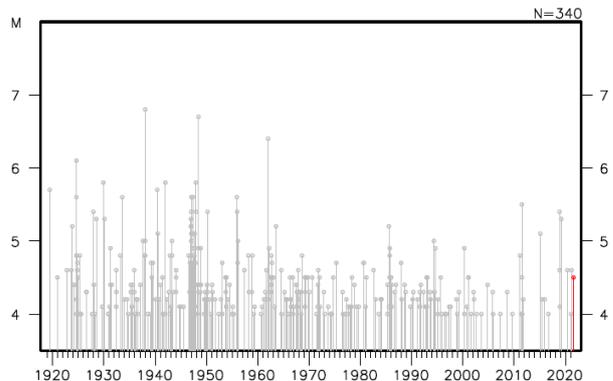
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



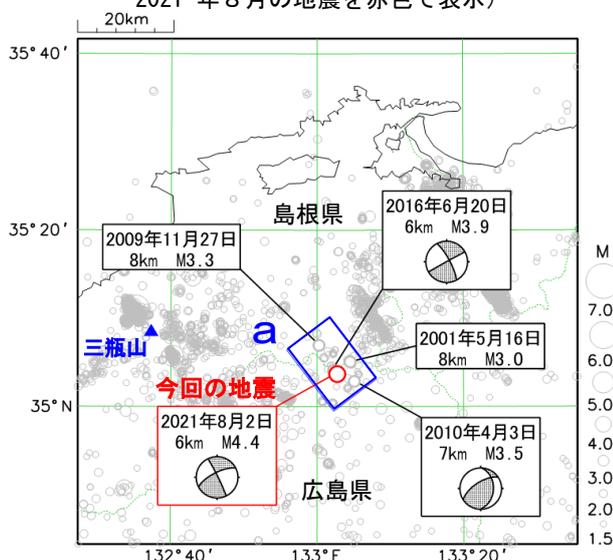
領域c内のM-T図



8月2日 広島県北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔島根県東部〕である。

震央分布図
(1997年10月1日～2021年8月3日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.5$
2021年8月の地震を赤色で表示)

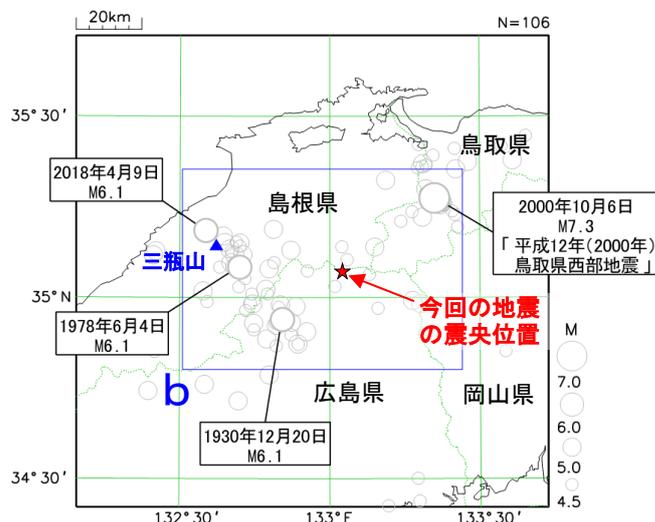


2021年8月2日09時37分に広島県北部の深さ6kmでM4.4の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生し、発震機構は、西北西―東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

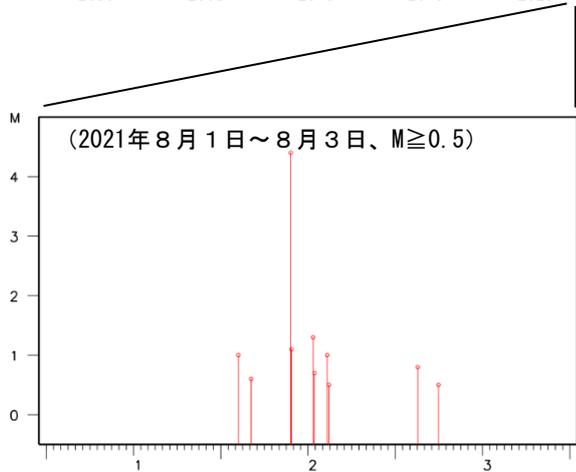
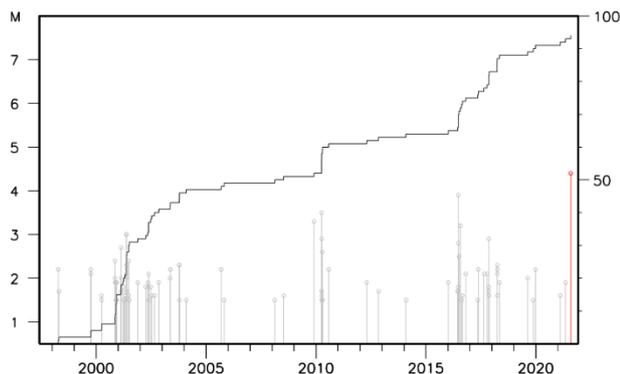
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域a)ではM3.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0程度の地震が時々発生している。「平成12年(2000年)鳥取県西部地震」(M7.3)では、重傷39人、軽傷143人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

震央分布図
(1919年1月1日～2021年8月3日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.5$
2021年8月の地震を赤色で表示)



領域a内のM-T図及び回数積算図



8月

領域b内のM-T図

